



# 環境省 九州地方環境事務所

## ◆業務内容◆

九州地方環境事務所は、環境省の地方支分部局の一つで、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の8県を管轄している管区機関です。

九州地方環境事務所（地域脱炭素創生室、総務課、資源循環課、環境対策課、国立公園課、自然環境整備課、野生生物課）を熊本市に設置し、那覇市に沖縄奄美自然環境事務所、九州・沖縄地方の管内に国立公園管理事務所及び自然保護官事務所等を設置しています。

関係機関と連携しつつ、地球温暖化対策、資源循環の推進、環境教育・環境保全活動の推進、公害・化学物質対策、国立公園等の保護管理と利用、野生生物の保護管理、自然環境保全のための施設整備など様々な施策を展開しております。（令和6年度末職員数（沖縄奄美自然環境事務所を除き、非常勤を含む）128名）



## ◆勤務地・転勤・昇進◆

これまでは環境本省（東京都）で一括採用後、本省のほか他省庁、国立研究開発法人等及び全国8か所の地方環境事務所への配属・転勤を行っていましたが、令和6年度から当所での採用（地方採用）を行っています。

地方採用は、一般職（大卒程度）の行政九州、教養九州及び全ての技術系区分であり、勤務地及び配属先は熊本の地域脱炭素創生室、総務課、資源循環課、環境対策課となります。なお、キャリアパスの観点で、一定期間の本省及び沖縄奄美自然環境事務所等勤務を予定しています。

本人の能力と業績等に応じて、係長級、課長補佐級、企画官・課室長級とステップアップしていきます。

## ◆先輩からのメッセージ◆

九州地方環境事務所で主に国立公園や、環境省が関わる行事、鳥獣法に係る許認可などを行っています。現場に行く機会も多く、生物調査や、環境の整備、イベントの運営等に関わることができ、楽しく業務ができています。また、職場の雰囲気もよく、先輩方が気さくで相談などもしやすいです。自然に関わることが好きな人が多いので、プライベートでも登山や釣りなど一緒に活動することもあります！

【令和7年度入省 自然系採用 一般職（大卒）林学】



日本の街をもっと綺麗にしたいと思い、入省しました。

今は資源循環課に配属され、主にリサイクルに関する業務や災害廃棄物の処理に関する業務をしています。出張が多いですが、その分やりがいもあります。写真は、食品ロスを肥料にリサイクルする工場へ、立入検査を行った時に撮ったものです。

地方環境事務所はとても風通しの良い職場だと思います。特に仕事の面では、自分の意見を上司に伝えやすいです！

【令和7年度入省 地方採用 一般職（大卒）化学】

◆所在地◆ 〒860-0047 熊本県熊本市西区春日 2-10-1 熊本地方合同庁舎 B 棟 4 階

◆電話◆ 096-322-2400

◆問合せ先◆ 九州地方環境事務所総務課

◆九州地方環境事務所ホームページ◆ <https://kyushu.env.go.jp/>